上内ふれあい

まち協26号

発行責任者
上内校区
まちづくり協議会
会長
野田 卓朗

編集
上内校区まちづくり協議会広報部会

令和6年7月12日
発行

まち協総会

ふれあい事業など展開

上内校区まちづくり協議会総会は五月十三日に上内小学校ふれあいホールで開かれた。提案された全議案を拍手で承認。役員選任では、会長に野田さんが再選された。事業計画書（案）は子ども相撲とふれあい広場（五月十九日）を皮切りに、昨年並みの事業を組んだ。

協議会役員氏名

会長	野田卓朗
副会長	小原郁夫
副会長	古賀和信
書記	森 繁光
会計	境 信剛
会計監査	福山和幸
会計監査	永田 仁

住みよい上内校区へ



会長に野田さん再選

事業計画等を承認したまち協総会

御寄付ありがとうございました

【香典返し】
岡公民館
境 タヅ代様
（故）境 万利様

皆様からお寄せいただいた善意は、広く上内校区の社会福祉事業に役立たせていたします。御寄付につきましては、御連絡いただきますとお伺いします。

上内校社協会長 古賀和信
電話 五八―三七五一

令和６年度上内校区まちづくり協議会年間事業計画

＊日程は、変更になる場合もあります。御了承ください。

月	体育	社会福祉	防犯・子ども	衛生	活性化
4					
5	子ども相撲とふれあい広場（19日）				
6	ニュースポーツペタンク（２日）	社協総会（２１日）		環境美化の日清掃（２日）	
7		献血（１０日）日赤募金（１２日）明るいまちづくり募金（１２日）			
8				校区一斉清掃活動（４日）環境・健康づくり募金（９日）	夏祭り（２４日）
9					
１０	グランドゴルフ大会（２０日）	（総務）２７日地域健康力アップ推進事業	交通安全事業（２７日）		
１１	公民館対抗グランドゴルフ大会（３日）	SOS模擬訓練（１０日）赤い羽根募金（１５日）			
１２		歳末助け合い４募金（１３日）	年末防犯運動		15日門松作り
１			防災対策事業（２６日）		
２	上内ウォーキング（１６日）				
３					

児童がまわしつけ取り組み

声援受け熱戦展開

第三十七回子ども相撲とふれあい広場が五月十九日、上内小学校であった。児童五十九人が東西に分かれ、個人戦と勝ち抜き戦を行った。保護者や地域の人たち、同級生たちから「頑張れ」の声援を受け熱戦を展開した。上内校区まちづくり協議会の主催。



白熱の試合を展開する児童たち





喜ばれた福引大会とカレーライス

この行事は校区住民自ら快適で住みよい地域づくりと活性化のために実施するもので、同小学校運動場には土俵があり、大牟田市内では珍しい伝統行事。児童たちはまわし（低学年は簡易まわし）をつけて、取り組みを行っている。町内公民館、社協、教育向上協、民児協、体育部、新型コロナウイルス感染防止のために中止されていた炊き出し（カレーライス）を復活させたため、女性部、小学校、同小ＰＴＡで合同実行委員会を結成。大会前日に土俵づくりなども行われた。

大会は開会式で始まり、古賀和信社協会長の開会宣言と当時に花火が打ち上げられた。まち協の野田卓朗会長の主催者あいさつに続き、馬籠秀典校長があいさつ、体育部が競技上の注意で相撲の禁じ手を実技披露して紹介。最後に六年生代表の二人で選手宣誓。

個人戦は女子上学年が引き分け、その他の女子下学年、男子上学年、男子下学年はすべて「西」の勝ち。勝ち抜き戦で三人抜きしたのは、平田華永さんと池田瑛真さん（女子下学年）春木皓仁君、櫻井詠介君、大薮篤君（男子下学年）松尾莉愛さん（女子上学年）松藤隼斗君（男子上学年）。

閉会式終了後に体育館でカレーライスと福引景品が配布された。

上内小　十三人が卒業　九人が入学

上内小学校で三月十六日に令和五年度第百十五回卒業証書授与式、四月十日に令和六年度入学式が開かれた。十三人（男子四人、女子九人）が卒業し、九人（男子六人、女子三人）が入学した。

卒業式では馬籠秀典校長一人ひとりに卒業証書を手渡し、式辞を述べた。来賓祝辞、卒業記念品・祝電披露に続き、卒業生たちが一人ずつ別れの言葉、最後に保護者代表が恩師に感謝する言葉などを述べた。卒業生の動向は橘中学校へ十一人、福岡教育大学付属久留米中学校に二人が進学。

入学式では馬籠校長の式辞、新一年生担任の紹介、新一年生氏名発表、来賓のお祝いの言葉、入学祝品・祝詞紹介、先輩の五、六年生が歌と言葉を贈った。



別れの言葉を述べる卒業生



氏名を発表される新１年生たち

新大牟田駅の利用増加に　市営駐車場開業　テープカットで祝う

新大牟田駅南駐車場開業記念式典が四月二十六日、新大牟田駅構内で開かれ、地元住民代表らも招かれ、同駐車場のオープンを祝った。大牟田市はこの駐車場開業は新大牟田駅の利用増の一環としている。

利用を開始したのは七十六台分。一時利用の料金は入庫から二十分以内が無料。二十分を超えて六十分以内が午前六時から午後十時まで二百二十円、午後十時から翌日午前六時まで五十円、六十分を超えるごとに、それぞれ百十円、五十円が加算される。二十四時間で最大三百円。

九州新幹線を利用した人は駐車料金を一台につき百円割り引く。駅構内に設置の割引処理機に注目券を通し、駐車場の清算機に割引券を入れると料金が割引きさ



開業を祝い行われたテープカット



開業した新大牟田駅南駐車場

早期に完成を

南関大牟田北線バイパス

福岡県南筑後県土整備事務所は五月九日、上内小学校体育館で上内校区民を対象とした南関大牟田北線バイパスの工事説明会を開いた。大きな平面図を掲げて、道路の進捗状況を説明。質問や要望も受け付けた。

現在の路線は上内小学校横から上内峠を越えて、四ケ地区につながるものだが、新バイパスは岩本交差点から南側に下坂井地区などを通り、上内小裏側部先からトンネルでつながり、テクノパークの道路まで来る。

関心高く活発な意見も



体育館であったバイパス説明会

説明会には関心が高く六十人ほどが参加。様々な質問や要望がでたが、「完成年度はいつになるのか」との問いに県土整備事務所は「今から十五年ほどになりそう」との見方を示した。さらに「境界を確定させ、地権者との交渉があるが、一年でも早く工事が完成するようにしたい」と約束。住民からは「もっと早くしてほしい」と要望が出た。

南、岡、寺公民館でも説明会

南関大牟田北線バイパスの工事説明会が五月二十九日、南公民館で開かれた。同公民館地域住民たち二十人ほどが駆け付け、質問や要望を行った。

南公民館はトンネル工事予定地の近く。平面図を使って福岡県南筑後県土整備事務所職員が説明していった。住民からは排水やトンネル内の空調整備などの質問があった。最後に水路をきちんと確保して、などの要望を出すことになった。また、大牟田市や上内校区まちづくり協議会からの出席もあり、「相談の窓口はどこにすればいいか」の質問もあった。

岡公民館、寺公民館でも同様に説明会が行われた。



図面をもとに説明を受ける住民たち

ペタンク大会　西Aが優勝

上内校区まちづくり協議会が主催するペタンク大会が六月二日、上内小学校体育館で開かれた。町内対抗で行われ、八チームが参加してトーナメント方式で親睦プレーを展開。優勝したのは椛、屋山のみなさんの西Aだった。

試合は二十五分間の時間制であり、四コートで試合し、勝ち抜きのトーナメントの他に、初戦敗者同士の順位決定戦も。参加者たちは和気あいあいとプレーを楽しんだ。

順位＝①西A②四ケ湯谷③東B④四ケ川床⑤東A⑥西B⑦岩本A⑧岩本B



優勝した西Aチームの選手のみなさん